

FVI「声なき者の友」の輪  
Friends with the Voiceless International



2020年 夏号

URL : <http://www.karashi.net/>

### 「メメント・モリ」

「メメント・モリ」は、古代ローマで勝利の凱旋をしてきた將軍の背後で従者がつぶやいた言葉だと言われています。ラテン語で「自分がいつか必ず死ぬことを忘れるな」という意味で、「今日は勝利によって絶頂にある將軍であっても、明日のことはわからない」と自重を求めた言葉だそうです。

世界的パンデミックになった新型コロナウイルスに感染し、自分も死ぬかもしれないという恐れが蔓延している今こそ、普段あまり目を向けたくない「絶対的真理＝死」に想いを馳せ、自分の行く末を想う好機ではないでしょうか。

そもそも「死」は、人類の「トゲ」として永遠の昔から存在したものではないということを確認すべきです。死が人類史に入り込んだのは、アダムとエバが創造神に背く選択をした時点から始まっています。食べたらずぬと警告されていた「善悪の知識の木」から食べた結果、彼らの子孫である私たちは「空中の権威を持つ支配者の霊に従い、自分の背きと罪の中に死んだ者」になってしまったのです。

しかし、聖なる神は同時に、すべての人が救われて、真理を知るようになることを望んでおられる愛の神です。このお方は、私たち人類が「いのち」を選んで生きる道を準備し続け、究極的には御子イエス・キリストを世に遣わし、死の力を持つ者（悪魔）を十字架の死によって滅ぼしてくださったのです。

「主を求めよ、お会いできる間に。呼び求めよ、近くにおられるうちに」と言われている通り、まず自分が神に立ち返り、そしてこの福音をまだ受け取っておられない方々にぜひ「いのち」の道を選んでいただくために労する者でありたいと願われます。

「声なき者の友」の輪 神田英輔

\* F V I の働きは皆様からのご支援に支えられているカタリストによって担われています。 献金で各カタリストをご支援くださる際には、振り込み用紙に「神田指定」などとカタリスト名をご明記ください。